

陳情第157号	受理年月日	平成28年8月3日
付託委員会	総務財政委員会	
陳情者	小倉南区東貫一丁目5-14 イラク判決を活かす会 上西 創造 (賛同者3人)	
件名	日米地位協定の改定等を求める意見書の提出について	
要旨	<p>戦後70年間、沖縄は米軍駐留による被害をこうむり続けている。</p> <p>1995年の米兵3人による少女暴行事件の後にも県民大会が開かれ、約8万5,000人が怒りの拳を突き上げ、怒りをあらわした。また、沖縄県うるま市の結婚の喜びを控えた若き女性が、元米海兵隊員によって強かん殺人の被害を受けたとして、6月19日に那覇市で抗議の県民大会が開かれ、約6万5,000人もの県民が参加し、日米両政府に対して憤りの声を上げた。</p> <p>たび重なる事件を受けて日米地位協定の運用改善がなされたが、効果はなく現在に至っている。このような米兵によるたび重なる重篤な犯罪は、日米地位協定があまりにも米側に有利に締結されていることに原因があると断じざるを得ない。</p> <p>沖縄県議会及び同県各市議会は、米海兵隊の沖縄からの撤退と日米地位協定の抜本的改定を求める意見書を内閣総理大臣に提出している。北九州市議会においても、これと同様の意見書を提出していただきたい。</p>	